

第5学年雪組 外国語科授業案

授業日 令和元年6月6日(木)

場 所 5年雪組教室

授業者 山本 知昭

1 単元名 Lesson5 What do you like? 友だちにインタビューしよう (Hi, friends! 1)

2 単元の目標

- ・好きなものについて、積極的に尋ねたり、答えたりしようとする。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

- ・色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

- ・日本語と英語の音や語順の違いに気付く。(言語や文化に関する気付き)

3 単元について

本学級の子どもたちは、素直で一生懸命頑張ろうとする子が多い。外国語科の授業では、担任やAETが話す英語がどんな意味なのかを意欲的にしっかり聞いて、理解しようとする姿が見られる。しかし、それが原因で、全ての英語を理解しなければならないという思いで英語を聞いて、わからない英単語が出てくるとそこで思考が止まってしまう、その結果英語に対する苦手意識をもっている子も少なくない。また、しっかりできるようになりたいという真面目な一面の反面で、慎重になり過ぎて最初は周りの様子を伺ってすすんで挑戦することに躊躇してしまう一面もある。十分に英語を聞いて、十分に話す活動に取り組んだ上でコミュニケーション活動の場を設定することで、自信をもっていきいきと英語を使ったコミュニケーションをとろうとする子どもを育てていきたいと考える。

本単元では“What ○○ do you like?”を使って友達にインタビューをして、オリジナルのTシャツを作る活動を単元の終末に設定する。単元の最初に、最終的なゴールを示すことで、子どもたちの意欲を高めたい。また、子どもたちは4年生までの英語活動で色や野菜・果物、形や“Do you like ○○?”の言い方に慣れ親しんできている。5年生になってからは“How many~?”を学習しており、これまでに学習してきたことを使って、本単元に臨むことになる。これまでに慣れ親しんできた言語材料を使うことで、子どもたちも安心して授業に取り組み、英語学習における学習の積み重ねの大切さに気付き、「もっといろんな英語を言えるようになりたい」という意欲の高まりを期待したい。

本単元の指導にあたっては、好きな色の尋ね方から始め、次に好きな形の尋ね方、友達にインタビューをしてオリジナルのTシャツづくりへと、段階を追ってコミュニケーション活動につなげていく。本時は単元の1時間目なので、単元のゴールを示したり、絵本の読み聞かせをしたりすることで、子どもたちの本単元に対する意欲を高めることを考えた。そして、ポインティングゲームやミッシングゲームを行い、十分に色を表す英語に慣れ親しませたい。また、“What color do you like?”は、子どもたちにとって、やや長い文になるので、バックチェイニングとフィンガードリルを使って、正しい英文の定着や、英語の語順の気付きを促したい。さらに、“Wow!”“Nice!”“Great!”“Me, too!”などのリアクションをコミュニケーションの中に取り入れさせることで、互いの英語が伝わったという達成感や充実感をもたせ、主体的で対話的なコミュニケーションをとろうとする子どもに育てていきたいと考える。

○学習活動 ・ 子どもの反応	* 支援 ◎評価
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 相手が好きな色を尋ねよう。①（本時） </div> <p>○好きな色を尋ねる言い方に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Tシャツづくり、楽しそうだな。 ・ どんな英語を言えれば、Tシャツづくりができるかな。 ・ 好きかどうかを聞くときの言い方となんだか似ているな。 ・ “color” が “What” の後ろに来るんだな。 	<ul style="list-style-type: none"> * 単元のゴールを知らせることで、子どもたちの本単元に向かう意欲を高める。 * バックチェイニングを使うことで、文の最後まで正しく言えるようにさせる。 * フィンガードリルを使って、英語と日本語の語順の違いに気付くように促す。 <p>◎相手の好きな色を尋ねる言い方に慣れ親しむことができたか。</p> <p>◎英語と日本語の音や語順の違いに気付くことができたか。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 相手が好きな形を尋ねよう。① </div> <p>○好きな形を尋ねる言い方に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ “What” の後ろが “color” から “shape” になると、好きな形を聞くことができるんだな。 ・ “What” の後ろに、他にどんなものがくるのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> * Small Talk で、前時に学習した “What color do you like?” を使ってインタビューさせることで、前時の復習をさせる。 <p>◎相手の好きな形を尋ねる言い方に慣れ親しむことができたか。</p> <p>◎英語の文の構成の特徴に気付くことができたか。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> オリジナルTシャツを作ろう。① </div> <p>○オリジナルTシャツを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ “What” の後ろに他のものをつけて、もっと他のことも聞けそうだぞ。 ・ 自分が作りたいTシャツのデザインを、ちゃんと伝えることができたよ。 ・ 相手がどんなTシャツを作りたいかわかったよ。 	<ul style="list-style-type: none"> * 前時までの学習を振り返らせることで、色と形以外の相手の好きなものの言い方に気付かせる。 * “How many~?” の表現を復習して、同じ色や形、模様を複数使うことができるように知らせることで、前の学習を活かすことができるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 作ったTシャツを発表しよう。① </div> <p>○作ったTシャツを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ~くんが作ったTシャツ、どうやって聞いたらあんなにかっこいいTシャツができたんだろう。 ・ 次は、どんな英語を習うのか楽しみだな。 	<p>◎好きなものについて、積極的に尋ねたり、答えたりしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> * これまで学習していない色や形などを使ってもよいこととし、子どもが伝えたいことの英語での言い方を示したり、これまでの学習してきたことをもとに一緒に考えたりすることで、子どもたちにとって新しい語彙の獲得の場とする。

5 本時の指導

(1) 目標

- ・“What color do you like?” “I like (Color).” の表現に慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)
- ・英語と日本語の語順の違いに気付くことができる。(言語や文化に関する気付き)

(2) 準備 【教師】 絵カード ワークシート 振り返りシート

【児童】 英語ファイル Small Talk シート

(3) 展開

学習活動 ・ 子どもの反応	* 支援 ◎ 評価
<p>1 あいさつをする。 “Hello ○○.” “How are you?”</p> <p>2 Small Talk をする。 (1) ペアで簡単な会話をする。 (2) “Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?” の読み聞かせを聞く。</p> <p>3 色を表す英語の言い方を練習する。 (1) リピート練習 (2) ミッシングゲーム</p> <p>4 何色が好きかを尋ねる言い方を練習する。 (1) リピート練習 ①バックチェイニング ②フィンガードリル (2) 伝言ゲーム</p> <p>5 友達が何色が好きかを尋ねる。</p>	<p>*リアクションをできている子どもをほめることで、以後の活動につなげる。</p> <p>*読み聞かせの前に“What’s this? ”, “Do you like~?” の質問をすることで、子どもたちの本時への関心を高める。</p> <p>*本単元のゴールを示すことで、子どもたちに単元の見通しと、今後の活動の目的意識をもたせる。</p> <p>*バックチェイニングを行うことで、正しい英文で尋ねることができるようにさせる。</p> <p>*フィンガードリルを行うことで、英語と日本語の語順の違いへの気付きを促す。</p> <p>*手拍子をつけて練習することで、文の中のアクセントを意識させる。</p>
<p>Let’s play “Interview Game”!</p>	
<p>C1: Hello! C2: Hello! じゃんけん→W: 勝ち L: 負け W: What color do you like? L: I like ~. W: REACTION(Nice! Wow! Me, too!) Thank you. L: You’re welcome. W: Goodbye. L: Goodbye.</p>	<p>*活動にゲーム性をもたせることで、子どもたちの聞きたい意欲を高める。</p> <p>*活動の途中でコメントタイムを設け、リアクションができている子どもをほめることで、より良いコミュニケーションができるように促す。</p> <p>◎すすんで友達が好きな色を尋ねたり、自分が好きな色を答えたりすることができたか。(活動・振り返りシート)</p> <p>◎英語の音や語順の違いに気付くことができたか。(活動・振り返りシート)</p>
<p>6 振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Tシャツづくりが楽しみだな。 ・“What” の後ろに“color” が来ると、「何色」かを聞くことができるんだね。 	